

萩市医師会報

No. 602 2023.5

6 月 例 会
6月24日(土) 定時総会後
於 医療支援センター

「ベタ風」山口県
撮影 K.W.

一 医師会

1 県医情報 前川県医常任理事

山口県からの情報としては既に当医師会の会員用メーリングリストで綿貫会長から山口県作成の資料が配信されたところであるが、その資料により、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行した後の対応、その他、第8次医療計画の策定について以下のとおり、説明があった。

新型コロナウイルス感染者情報は定点医療機関の報告に基づく発生動向把握による週一回の公表となること、高齢者施設等での集団発生（クラスター）があった場合の公表は季節性インフルエンザやノロウイルスの感染状況と同様の扱いとし、市町別、施設の種類のみになること、引き続き、施設と県保健所、医療関係者との情報共有ツールとしてTeams（チームス）が活用されること

次に第8次医療計画（山口県の名称は「保健医療計画」）の策定作業が今年度実施されるが、医療計画の5事業に新たに「新興感染症対応」が追加され、別途、策定が必要とされる感染法上の「予防計画」との整合を確保するため、医療関係者、消防、高齢者施設団体の関係者を委員とした予防計画策定のための連携協議会を県レベルで設置し、医療計画にも反映させること

県医師会からの情報としては、広報活動の強化のため、メールマガジンを6月以降に配信することとし、5月会報で予告すること、保険指導計画について集団指導はeラーニングの予定で、個別指導は再指導と

6年度からの対象機関を高点数の所からの抽出に戻す予定であること、今年度中に生活保護の医療扶助にマイナンバーカードを利用したオンライン資格確認を導入し、多剤投与の防止などの制度の適正かつ効率的な運営を促進すること

既に報告済みであるが、5月21日に開催予定のJMATやまぐちの研修会の参加者が増えるよう、周知の要請があったこと

2 会長報告 綿貫会長

不在となったため省略

3 5月診療報酬請求書の移送日について

大藤理事

国保・社保 5月10日(水) PM2:00まで

4 5月の定例理事会、例会の日程について

大藤理事

定例理事会 5月10日(水) PM7:00～

例会 5月26日(金) PM7:00～

場所 医療支援センター

5 令和5年度定時総会・例会及び懇親会について

大藤理事

定時総会・例会

日時 6月24日(土) PM3:00～

場所 医療支援センター

※懇親会は総会・例会終了後

会場 北門屋敷

6 会員の動向について 大藤理事

【3月31日付け退会】

村井 達哉 会員（萩市大島診療所）

岩国医療センターへ

工藤 淳一 会員（萩市民病院）
山陽小野田市民病院へ
西村 滋彦 会員（萩市民病院）
宇部興産中央病院へ
伊藤 駿介 会員（萩市民病院）
山口大学附属病院へ
山崎 和大 会員（萩市民病院）
山口大学附属病院へ

【4月1日付け入会】

江副 一花（えぞえ いちか）会員
所属 萩市大島診療所
前任 山口県総合医療センター
小畑 裕一（おばた ゆういち）会員
所属 都志見病院
前任 徳山中央病院（卒後5年内）
木原 ひまわり（きはら ひまわり）会員
所属 都志見病院
前任 関門医療センター（卒後5年内）

【4月1日付け異動】

市原 隆 会員（市原内科皮膚科）
A会員へ異動
市原 巖 会員（市原内科皮膚科）
B会員へ異動
中村 丘 会員（全真会病院）
所属の変更による異動

7 令和5年度の職員昇給について

大藤理事
例年同様のベースアップ案が4月定例理事会にて承認されたことが報告された。

8 郡市医師会医事紛争・診療情報担当理事協議会報告

森副会長
3月9日(木) 於 山口県医師会
加藤県医会長の挨拶の後、次の議題の報告と協議がされた。

1. 都道府県医師会医事紛争担当理事連絡

協議会（WEB開催）の報告

2. 医師会の医事紛争対策と医師賠償責任保険
3. 令和4年度受付の事故報告と事故の未然防止について
4. 令和4年度受付の窓口相談事例
5. 医療従事者に対する暴力と対策
6. 事例研究資料について
7. 質問要望
8. その他
診療科目別の事案分析
医師賠償責任保険の説明
事例報告

9 学術講演会の開催について

藤原理事

日時 7月14日(金) PM7:00~PM8:00
場所 萩地域医療連携支援センター
(ハイブリッド開催)
講演 「不眠症治療薬の適正使用について」
講師 下関病院附属地域診療クリニック
院長 末次 正知 先生

10 3月分会計収支報告について

米城理事

別紙分会計収支表のとおり報告された。



一 医師会

1 会長報告 綿貫会長

第193回臨時時代議員会報告

4月20日(木) 於 山口県医師会

加藤会長の挨拶の中で触れられた主なことは以下のとおり。

コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類へ移行されるため、幅広く患者を受け入れることが出来る体制づくりへの会員理解の促進、医師がコロナウイルス感染症に罹患し休業となった61施設に対する一時金の支払い実績、今後力を入れていく事案である不足している若手医師の確保対策として、時間外救急対応をする医師へのインセンティブを設けること、組織強化を兼ねて医学部研修医に対する加入促進の理解促進をすること、山口大学医学部の若手研究者への補助金等を検討すること、自治医科大学出身者のキャリアアップサポート等を推進すること、閉院する診療所と開業したい若手医師との事業継承のマッチング事業を積極的に展開すること

次に日医ニュース4月20日No.1478号の中で松本日本医師会会長の挨拶で以下のことが強調されたこと

来年度は診療報酬・介護報酬・障害福祉サービス等の報酬の改定いわゆる「トリプル改定」があること、コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが5類へ移行する5月8日以降の「新型コロナウイルス感染症対策」への会員協力依頼がされたこと、「医師の働き方改革」に関して、時間外労働の特例水準の取得の申し込みをした医療機関へサーベイが開始されたこと、日本医

師会が厚労省に医療機関に宿日直許可の取得を促すよう働き掛けた結果、取得が大幅に増加したこと

執行部への質問1から19の回答の概要で留意して頂きたい事項として、かかりつけ医機能に対する日本医師会としての見解、日本医師会として医療DXの推進に伴う財源確保について国へ働き掛けること、医療従事者の安全・安心確保に向けた法整備等の体制づくりなどが挙げられたこと

次に議事に移り、以下の報告事項について説明があったが、詳細は県医師会報に掲載されるので省略することとし、説明資料は事務局に託しておくので、必要に応じ閲覧されたいこと

報告第1号 令和5年度山口県医師会事業計画の件

報告第2号 令和5年度山口県医師会予算の件

2 6月診療報酬請求書の移送日について

綿貫会長

国保・社保 6月9日(金) PM2:00まで

3 6月の定例・臨時理事会、定時総会、例会の日程について

綿貫会長

定例理事会	6月7日(水)	PM7:00～
臨時理事会	6月14日(水)	PM7:00～
臨時理事会	6月21日(水)	PM7:00～
定時総会	6月24日(土)	PM3:00～
例会	6月24日(土)	総会終了後
場所	医療支援センター	

4 4月分会計収支の承認について

米城理事

会計収支表のとおり承認。

二 萩准看護学院

1 4月分会計収支の承認について

米城理事

会計収支表のとおり承認。

令和5年度の入学者（令和4年度募集者）が少なく、定員割れとなっており、財源不足の中、収支均衡が図れないことが不安視されることから何らかの対応を模索すべきとの認識が共有された。

追加議題

萩准看護学院のコロナ予防対策について

山本理事

都志見病院は学院の隣地実習担当病院として、5月8日以降のコロナ5類移行後も、これまでと同様に感染予防対策を徹底していくが、学院としての予防対策はこれまで同様にされることを希望するとの意見があり、綿貫会長からは学院における予防対策は5類移行後も移行前と同様な予防対策を行うとの回答がされた。



私の大切な本

山本 貞壽

新型コロナウイルス感染症、発生3年を経て
令和2年1月17日、「新型肺炎」の国内
感染例が全国紙の第一面で報道された時、
大きい事態が世界規模でおこる、と臨床歴
60年近くになる老生は直感した（写真1）。



写真1
新型コロナウイルスの初の国内感染が令和2年1月
17日報道された

孫のうち2人は、中学校と高校の丸々3
年間・真夏でも（昨年夏は危険な猛暑とも
報道された）マスク姿で過ごした、という
私の80年を越える人生でも、異様な光景を
みせてくれたのだった。

私は仕事柄、対応の為の知識を得るべく、
当初から、週刊誌・月刊誌・書籍を手元
にし目を通すことに努めてきた。

この5月から感染症としての取り扱いが
国として変わることが決まっているから、
関係印刷物を取り集め積んでみた（写真
2）。まだまだあるから値段にしても相当
のものだ。市立図書館は単行本で数冊以下
しか目にしない。病院統合問題でもケリが
ついたら、望まれるなら寄贈します。



写真2
3年間で溜った新型コロナ感染症を記した単行本と特
集取扱った雑誌類

「悩め医学生」「泣くな研修生」という
人気シリーズ本があるけど、現役の責任が
あるので、こういう年に戻ってと勉強の時
間を長くしたが、度々思うのは学生時代
（本当に良かった）の試験を受けたら（例
えば医学生最初の感激講義の解剖学）通る
自信がない。皆さん如何でしょうか。

小児感染症情報

3/27(月)～4/30(日)

疾患名	3/27～4/2	4/3～4/9	4/10～4/16	4/17～4/23	4/24～4/30
新型コロナウイルス感染症	22	8	6	7	12
インフルエンザ (A・B)	4	3			
RSウイルス感染症					
咽頭結膜熱 (アデノウイルス感染症含む)					
溶連菌感染症					
感染性胃腸炎 (ロタ・アデノ・ノロ・その他)	20	17	14	12	11
水痘					
手足口病					
伝染性紅斑					
突発性発しん					1
ヘルパンギーナ					
流行性耳下腺炎					
帯状疱疹					
ヒトメタニューモウイルス					
マイコプラズマ感染症					
ヘルペス歯肉口内炎					

報告者：いわたにこどもクリニック 院長 岩谷 一



編集後記

先日、3年ぶりに福岡市で開催されました、同門会に出席し、対面でしか得られない、やりとりの大切さを再認識しました。この3年間で、時間や距離の問題を解消する、ZOOMなどツールの発展により、これまで断念していました、専門に限らない、様々なことを学ぶチャンスも大幅に増加しました。これまで以上に何を、どんな手段で選ぶのか、そんなことをぼんやりと思いました。(R.H.)



救急月報 (令和5年4月分)

萩市消防本部

区 分	救 急 事 故 種 別										合 計		
	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通	労 働 災 害	運 動 器 具	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病		そ の 他	
本 月 分	出 動 件 数	2	0	0	11	1	0	46	1	1	140	52	254
	搬 送 人 員	0	0	0	10	1	0	44	1	1	135	50	242

萩市医師会報 No.602

2023年5月26日発行

編 集 広 報 委 員 会
 発 行 人 萩 市 医 師 会
 印 刷 所 (有) マ シ ヤ マ 印 刷